

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-57  
補助事業名 平成24年度超電導技術振興のための普及啓発 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人 国際超電導産業技術研究センター

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

超電導技術はCo2削減、省エネルギー等の革新的技術として注目され、国家レベルで期待が高まっているなか、本事業により、この技術開発を普及啓発など側面から支援することによって、超電導技術の早期実用化、普及導入に向けて重要な役割を果たし、もって機械工業の振興に寄与する。

(URL) [http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24\\_purpose.pdf](http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24_purpose.pdf)

#### (2) 実施内容

##### ① 国際超電導シンポジウムの開催

「第25回国際超電導シンポジウム (ISS2012)」を平成24年12月3日～5日の3日間、江戸川区 タワーホール船堀にて開催した。これは国内外の超電導に関する研究や技術開発の成果発表と国際交流を通して、超電導産業技術の開発と実用化の促進、一般社会への普及・啓発を図ることを目的としており、18ヶ国507名（うち海外から125名）が参加した。



シンポジウム会場受付



シンポジウム開会挨拶



世界の第一線で活躍する超電導技術の研究者による講演

## ② 超電導技術動向報告会

「超電導技術動向報告会」を平成 24 年 5 月 21 日に東京にて開催した。146 名が参加し、国内研究機関の研究開発成果や最新トピックスの報告及び熱心な討議が行われた。



動向報告会開会挨拶



基調講演「期待されるイットリウム系線材の実用化とその応用」



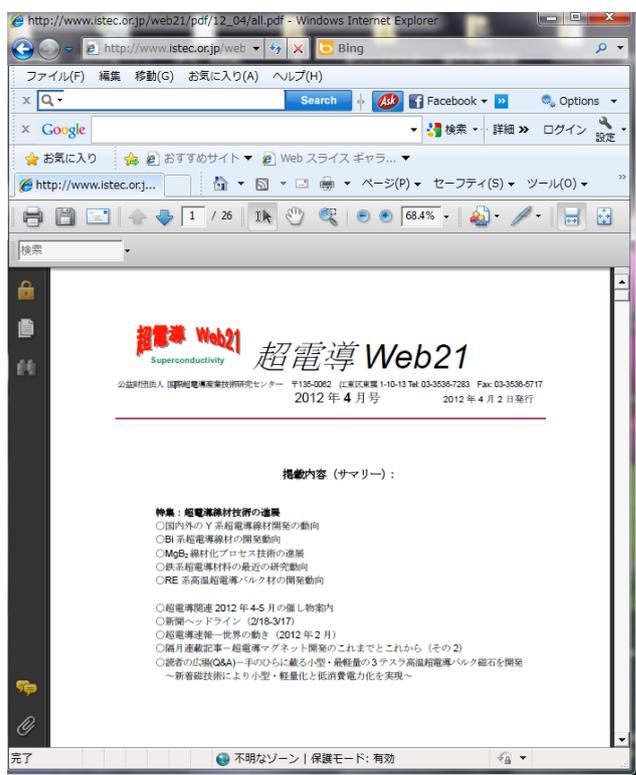
基調講演「JST/S イノベにおける超電導システムの開発」



講演後の質疑応答の様子

### ③超電導技術の情報提供事業

超電導に関する国内外の研究開発状況、実用化動向、特許・標準化等の最新情報について電子情報誌「超電導 Web21」にまとめ毎月関係者へ配信するとともに、HPに掲載し広く一般に公開した。配信数 677 箇所、HP アクセス数は日本語版月平均 1,470 回、英語版月平均 322 回であった。



#### 電子情報誌 Web21

※超電導 Web21 へのアクセスは <http://www.istec.or.jp/web21/web21.html>

- ① (URL) [http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24\\_ISS.pdf](http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24_ISS.pdf)
- ② (URL) [http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24\\_doukouhoukoku.pdf](http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24_doukouhoukoku.pdf)
- ③ (URL) [http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24\\_Web21.pdf](http://www.istec.or.jp/istec/pdf/H24_Web21.pdf)

## 2 予想される事業実施効果

### ① 超電導技術の普及啓発活動（国際超電導シンポジウム）

シンポジウムで発表された最新の研究成果や研究者、技術者間で意見交換された情報が、超電導技術開発のドライビングフォースとなり、本格的な実用化を控えた超電導研究の更なる促進が期待できる。

また、発刊される論文集 Physics-Procedia, Physica-C 特別号の国際的な評価は高く、超電導技術の研究開発における貴重な財産となる。

### ② 超電導技術の普及啓発活動（超電導技術動向報告会）

超電導研究の実用化のためには、産官学挙げての超電導研究開発に対して、国民から広く理解と協力を得ることが必要である。本報告会にて最近の当財団および大学・国内関係企業等の研究成果とトピックスを報告することにより、広く一般に超電導技術の普及啓発を図ることができた。

③ 超電導技術の情報提供事業

超電導 Web21 へのアクセス数は、日本語で 1400 件/月、英語で 300 件/月以上にのぼり、国内外の技術者・研究者に超電導の研究開発や実用化に関する最新の情報源として広く浸透しており、研究開発の大きな推進力となることが期待される。

また、超電導技術開発に関するタイムリーな情報を提供でき、学生他一般層に対しても超電導技術開発への理解と協力を広げることができる。

3 本事業により作成した印刷物等

① 国際超電導シンポジウム

・ISS2011 プロシーディングス（2011 年度開催の ISS 論文集）

② 超電導技術動向報告会

・超電導技術動向報告会 2012 講演集

③ 超電導技術の情報提供事業

・超電導 Web21（2012 年 4 月号～2013 年 3 月号の各月号（日本語版））

・2012 年 Summer 号、Fall 号、2013 年 Winter 号、Spring 号（英語版）

※上記成果物は電子媒体のみ、アクセスは下記

（日本語版）<http://www.istec.or.jp/web21/web21.html>

（英語版）<http://www.istec.or.jp/web21/web21-E.html>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人 国際超電導産業技術研究センター

（コウエキザイダンホウジン

コクサイチョウデンドウサンギョウギジュツケンキュウセンター）

住所：〒135-0062

東京都江東区東雲一丁目10-13

代表者：理事長 森 詳介（モリ ショウスケ）

担当部署：総務部（ソウムブ）

担当者名：主任 岡 実奈子（オカ ミナコ）

電話番号：03-3536-7283

FAX：03-3536-5717

E-mail：<mailto:oka@istec.or.jp>

URL：<http://www.istec.or.jp>